

2017年度修士論文・卒業論文題目一覧*

社会学研究科社会学専攻修士論文題目

ソフトパワーとしてのクールジャパン—日本政府のプログラムにおける日本ポピュラー文化のソフトパワー—
 トウホルスキ・ミハウ
 ライブカフェにおけるライブ体験—三軒茶屋a-bridge
 における参与観察を通して— 磯野 琢朗
 今日における森の新しい生業創出活動の意義—
 「NPO法人秩父百年の森」と大滝村住民が取り組む樹液事業を事例として— 落合 志保
 仕方なさを語る漁業者の思いの「主体性」—大槌町赤浜地区におけるオットセイ漁規制の経験史—

吉田 静

コンテンポラリー・ダンスプレイヤーの社会的考察—活動継続のための戦略— 猿田かほる
 ニコニコ動画が媒介した創作文化支援—クリエイター奨励プログラムの功罪を問う— 泊 晋
 Yahoo!ニュースにおける選択的情報接触 平澤 惇史
 高齢者の「社区教育」参加と社会関係に関する研究—上海におけるインタビュー調査から— 程 シエイ
 中国人留学生の犯罪問題をめぐる支援と教育に関する研究—犯罪防止と安全意識— 劉 安妮
 現代中国における80後の「裸婚」現象に関する研究

王 曉瑩

中国のマス・メディアにおける日本スポーツ報道に関する研究—オリンピック報道を事例として—

張 萌

在留資格関連申請手続における「行政裁量」に関する社会学的研究—入国管理局（法務大臣）の「外国人観」（制度的規範性）の視点から— 近藤 秀将
 非正規滞在外国人にかんするライフストーリー研究—入国管理局収容経験を通して— 三浦 萌華
 戦後日本における「ナショナルなもの」の所在—全国紙社説における「立国」言説にかんするモデル化の試み— 崔 昌幸
 「ファン」としての中国メディアオーディエンスの在り方：正規版日本「二次元」コンテンツを中心に 胡 倩妮

社会学科卒業論文題目

それでも僕らは、働いて生きる—就活から逃げ出して始まった、世界就労意識調査— 小林 潤平
 子どもの養育とベーシック・インカム 高澤ひかり
 風の音を聞くということ—「意味」と共に日常を生きる— 笠原 健志
 地域における子育て支援の役割と可能性—勝どきエリアの子育て支援を事例として— 佐々木宥香
 人生は誰のものか～好きなことをして生きていく～ 池田 将之
 受け継がれてきた文化としてのテレビ～大晦日におけるテレビ視聴から家庭におけるテレビの役割を考察する～ 越後奈央子
 ワーキングマザーが活躍できる職場環境とは—日本企業の今後のあり方— 服部 紗希

*本題目一覧は、各自の提出届における表記をもとに、紀要編集者が、一覧としての統一性を確保するため、校正を行っております。何卒ご理解のほど、お願いいたします。

現代の若者の生きづらさから考える居場所づくり

堅田 杏果

身体解放とは—「脱毛」と「裸」— 小林 杏菜

長期インターンシップと入社後の満足度の関係性

八重樫郁哉

スポーツと体罰—スポーツ指導における体罰に対する

大学生の意識調査— 小林 豪

東京における内発的発展の研究 丸田 雄己

「本当の自分」などいない、は本当か—ポスト・キャ

ラ化時代の自分探し— 飯沼 桃子

市民と観光の共生について—鎌倉市における交通問題

を例に— 塚田 潤也

「生きづらさ」を生きる—「普通でない」人びとの語

りから— 山崎公美子

子ども食堂による子育て支援の代替の可能性

渡邊 莉加

摂食障害と向き合う—コミュニティ形成が患者に果た

す役割— 鶴宮 千里

階層と若者の就業意識—だれが働く意欲をもてないの

か— 高橋 佑翠

家事代行サービスの利用による家族関係の変容に関す

る国際比較 根本 優

職場における女性格差・差別と社内交流の関わり

小島 千佳

福岡県糸島市を事例にみる市町村合併と地域活性化に

関する研究 稲富 恵梨

IR推進と地域発展—大型開発としてのIR—

辻 隼人

メディアの発達にともなう音楽ライブ空間の変容

長畑 美郷

池袋再開発と創造都市としての豊島区 高砂 郁也

他者に対する考え方の規定要因について—3つの他者

への考え方を通して— 阪上 恵理

学歴の規定要因 伊藤 太陽

同情から共感へ—障害のある当事者のライフストー

リーから健常であることを見つめて— 山口 真歩

日本の幼児期教育からみる少子化改善について

有澤 翔太

食品ロスと日本社会—食品ロスを支援につなげる活動

— 小海智恵子

婚活経験の有無に影響を与える要因について

河口 太一

職場における精神障がい者の自己開示をする条件

小池 祥央

人口減少社会における地方創生の可能性—長野県南佐

久郡川上村の事例より— 島崎 瑞穂

フードツーリズムと地域活性化 笠原 彰太

2度目の人生へ踏み出す時—競技者の競技引退と二つ

のアイデンティティの関係の考察 若杉 遥

集合行動論から見るB級グルメに関する研究

大澤 樹希

外国人児童生徒の不就学問題における地域連携の重要

性 林 奈々

地域のつながりを生み出す子育て支援—東京都東村山

市子育て総合支援センターの事例— 渡邊ゆり葉

日本における修復的司法の実践と可能性—進行役をめ

ぐって— 森 裕規

日本人とペットの関わり方—殺処分はなくなるのか—

片岡 綾子

首都圏における空き家再生と貧困 浮田 優稀

地域のつながり創出の場としての「コミュニティカ

フェ」の可能性 高橋佑美花

日本におけるブラジル人労働者の仕事と生活

中村 一星

シルバー人材センターにおける就業を通しての高齢者

の社会的包摂 石井 淳

ノリの社会学—コミュニケーションをあきらめないた

めに— 古屋 翔大

経年変化から見る生活満足度の規定要因—1995年か

ら2005年にかけての生活満足度の規定要因の変化に

ついて— 池田 周平

スポーツ選手を応援し続けるために—スポーツ選手と

メディアの関係から抱く違和感— 岡 愛純

教育格差拡大における学習支援の可能性 門井 美樹

テレワークの一般化はオフィス需要を減少させるのか

阪井 正哉

ギャンブル行動の規定要因の解明 村山 諒介

NPOにみる現代の労働観～労働において普遍と向き合うということ～ 石山 紗衣
 聖地巡礼による地域活性化～アニメ町おこしの可能性を考える～ 吉村 鷹広
 東京郊外の再開発 平川 諒
 鉄道・駅の新設が周辺地域に与える影響に関する考察 飯島 佑介
 「同性愛」と「異性愛」～制度と意識の“差”をめぐって～ 鈴木 実花
 生活保護制度における行政と受給者の関係性について～制度の変遷と自立支援プログラムの導入からの考察～ 今 璃紗子
 競争社会を生き抜く技法—結果だけがすべてでない私と、結果だけがすべての私— 佐藤 碧
 日本における多文化共生とその展望 高橋 千晶
 なぜ若者はフォトジェニックを求めるのか—写真に込められたもの— 安藤 桃子
 領域別不公平感の規定要因の差異 織本 悟征
 人はなぜ裏切るのか—裏切られてなお、信じようとする人の心理とは— 大木 優香
 震災における宗教者の役割と今後の可能性～東日本大震災を事例に～ 網野ひかり
 地方創生におけるふるさと納税の活用に関する研究 松井 美咲
 若者と政治離れに関する研究 川田 敦史
 「女子力」とは何か—「女性らしさ」との関係に注目して— 矢吹 宙大
 幸福度における規定要因の国際比較 遠藤 美嘉
 家庭環境と教育期待の関連と子どもへの影響—家庭と教育に関する学生調査を通じた分析— 中原 大珠
 インターネット上の笑い表現の比較研究 中津 力丸
 劇場における観客間の相互作用について 寺崎 友香
 「テレコミュニケーション」による「エンパワーメント」「アイスバケツチャレンジ」と「ネット右翼」による「ヘイトスピーチ」から 牧野 晋伍
 子どもの貧困と貧困の連鎖解決に向けて 相磯 夏華
 予備校にある「自由」とは—公教育の狭間に存在する文化— 小平 存野

欲望と自尊心の社会学—何一つ捨てられない〈私〉— 大熊 千里
 子どもの貧困と教育～民間による支援の可能性～ 池田 優香
 他者を理解するとは～震災経験を聞く中で～ 相馬 佑多
 古民家再生モデルと地域活性化に関する研究 山野 美帆
 経年変化から見る日本人の仕事満足の規定要因 兵頭 七海
 ニュータウンの現状と課題について 阿部 由依
 代官山の地域ブランド形成と維持 平山 瑠華
 「負の経験」の主體的意義—ひきこもりを語る— 村山 武斗
 生涯発達の視点から〈働く〉を考える—アイデンティティの確立が仕事に与える影響— 遠藤 眞由
 デジタルネイティブ世代の自己を考える～SNSは若者にどう影響を与えたのか～ 土屋 一視
 企業の求めるグローバル人材とは—日本教育のあるべき姿 生松 剣也
 寿町における簡易宿泊所の需要に関する研究 三輪 剛大
 NPOで働く女性 黒木 陽子
 2020年東京オリンピックがスポーツ振興に与える影響—2020年東京オリンピックを契機に、大会後もスポーツ・ボランティア参加者を増やすことができるのか— 浅山貴和子
 多文化共生社会実現に向けた現状と課題～外国人労働者を切り口にして～ 佐藤 匠
 家族という他者と生きる—美しく優しい「娘」になろうとした私— 畠山 美優
 介護離職のない社会を目指して 山本 裕貴
 若者を消費に向かわせる原動力～「いまどきの若者は・・・」を超えて～ 小川 泰雅
 美を追い求める人々—人々はなぜ美しさを手に入れたいと願うのか— 小林 愛実
 家族観の多様化～現状とその背景～ 中地 隆文
 衣服と現代社会 山崎 敦史

性と共に生きる〈絶望の思想〉に陥らないためのジェンダー再考 門田見尚子
 2020年東京五輪開催意義～生み出されるレガシーの可能性～ 酒井 継助
 無縁社会における地縁再構築の可能性～柏市・豊四季台団地の事例を手掛かりとして～ 石丸 瑠人
 地域住民と地域づくりの関係性 垣内 拓人
 地方出身者の都市への移動と人間関係の変化 仲座 夕希
 商店街が担う役割—高松丸亀町商店街を事例として— 桑嶋 祐子
 現代における伝統宗教の新しいあり方を考える—活気づくお寺イベントの事例から— 川崎 彩可
 「本屋」ってどんな存在?—表参道と気仙沼の書店の語りから— 岩谷 菜央
 地方創生から考える地方私立大学の未来 濱田 捷彦
 日本の企業における労働時間と企業文化の相関 茂呂 彰太
 若者のスマートフォン依存にみるSNS利用 小松 佳央
 就職活動はなぜ苦しいのか—7名への就活ストーリーインタビュー— 川瀬 康平
 テーマパークを利用した地域活性化について 吉野 里奈
 日本の女性の活躍～ポジティブ・アクションの可能性～ 古川 航平
 「傲慢なシニア」に関する考察 安岡 奈都
 美しさを煽る社会～容姿が生み出す生きづらさ～ 長山 紗弓
 普通でないことと付きあう—スティグマを持つ人々へのインタビューを通して— 山下 優香
 ギャンブル依存症からの回復における自助グループが果たす役割 上田隆太郎
 ブラック企業と組織文化との関連性 平川 大樹
 私はどう私を表現するのか～変化する自己と積み重ねた自己～ 八木橋詩織
 仕事と子育ての新しい両立のカタチ 飯野 陸生
 スポーツ雑誌に描かれたアスリート—ジェンダー視点における分析— 清水香南子

大学生の生活満足度の規定要因について—立教大学での学生調査を経て— 木村圭一朗
 障害者であって障害者でない伯父のとらえ方—統制する聞き手の省察と抵抗する語り手から見えてきたこと— 雨森百合子
 スポーツと地域の関わり方について—スポーツによるまちづくり— 田中 俊介
 若年失業支援策の在り方—社会構造と雇用制度から考える— 中埜 広也
 総合型地域スポーツクラブとソーシャル・キャピタルの関係性—種目団体完結型スポーツクラブとの比較を通して— 佐藤 翔太
 学校では教わらなかった日本の「裏側」—時代別にみる差別の変化と深化— 青木 海都
 ホームレス支援の現状と今後の展開—池袋での支援活動を通して— 渡邊 航平
 「自己実現」とは何か—幸福追求の在り方を探る— 内藤 早紀
 日本における若年独身女性の貧困支援 薦田 佳歩
 運動系部活動の経験が大学生のジェンダー観に及ぼす影響 青山 大海
 夫婦間における性別役割分業意識 富田 侑嗣
 社会階層とジェンダーが大学の学部選択に及ぼす影響 高樋 詩織
 日本での空き家増加と向き合う—NPO法人尾道空き家再生プロジェクトの事例より— 坂本 若葉
 映画からみる現代社会 荒木 見潮
 都市高齢者の社会的孤立とつながりの形成—「場」が生み出す「つながり」とは— 橘 英里
 家庭内ストレスの規定要因について—第3回全国家族調査を通じた分析— 三浦 和也
 日本が抱えるLGBT問題—日本がLGBTに対して寛容になる社会を目指して— 角谷 舞奈
 信頼の在り処～理解できない他者の先に～ 田中 航
 保育空間の第一次社会化への影響—現場の声をもとに— 原 彩夏
 個性を否定せずに、普通を肯定したい 島田 奈美

大型商業施設は地域を発展させるか—既存店舗への影響と大型商業施設の未来— 曾我 涼平
自己超克の可能性—私たちが変わるとき—

安念 優輝

就労支援を入り口とした、生活困窮高齢者に対する重層的な支援のあり方とは 小塚 霞
登用制度の利用による環境変化と仕事に対する満足度の関係 吉田 晃希

呼び名と人間関係との関わり 中西 千郁
現代のかわいい—世代間の比較から— 近堂 綾華
障害者福祉理念の変遷と今後の課題 共生社会の実現に向けて私たちに求められるものは何か？

松井 りか

同性愛と日本—歴史的考察と性的マイノリティへの理解— 木下 暁允
現代社会における結婚の場における婚活の有効性

根岸明日香

クール・ジャパンによる文化外交 角田 隼也
脱・家族—家族規範転換の必要性— 池崎日向子
友だちとはなにか—友だち地図から見る友情の形—

大木 萌

人口現象がもたらす社会問題について～人生100年時代を迎えて～ 神田奈津実
少子高齢化社会におけるシニア世代の活躍の必要性とその活躍環境に関する研究 小林 柊晴

個性を活かす教育—「2020年の教育改革」の実現に向けて— 篠崎 恭之

中村 恒太

ケータイが自己に与えた変容 兼子 恵莉
下北沢駅周辺再開発が地域個性に与える影響に関する研究

兼子 恵莉

地域活性化の課題—地域活性化の中心となるべき組織— 河合 洸紀
現在の個別化における結婚の意味—世代ごとのインタビュー調査を通して— 袖川 航平

世代を超えた「つながり」によるコミュニティ形成—江東区深川エリア東陽地区から見— 保坂 公太
男性のエリア総合職とワークライフバランスの相関性 三坂 昂平

三坂 昂平

仕事と家庭間のスピルオーバー 村元 稜

抑うつ傾向の規定要因 三輪 朝子
創造都市における文化の外部性の研究 水井 史絵
婚姻状態の変化とそれに伴う就業状態の変化

佐久間智晴

私はなぜ親の愛情に縛られるのか—近代家族論を超えて— 高藤 窓

定年後における「居場所」の現状と課題 吉岡 歩美
都心における公営・公団団地の再生 松久 純也
障害者きょうだいのライフコース観に関する研究—青年期のきょうだいに求められる支援— 鈴木 愛
母の語る幸せ—母から考える女性の生き方—

加原 咲季

日本における外国人母親の居場所—支援団体へのインタビュー調査からの検討— 松永 涼香

介護保険制度下における介護職の低賃金問題と制度の持続可能性に関する研究 遠藤 眞希

恋愛コンプレックス わたしはなぜ「恋愛できない」のか？ 中島 怜美

直接交流の影響と偏見の低減—交流の場としての図書館の役割— キムチュンゲン

日本におけるディーセント・ワーク実現の方策—オランダの事例から— 小貫 茉緒

スポーツにおけるジェンダー—スポーツは男らしい？女らしくない？— 前田 梨沙

市民協働によるまちづくり—埼玉県川越市—番街商店街を事例として— 赤井 春奈

官民協働による観光地のまちづくり～神奈川県鎌倉市の事例をもとに～ 佐藤詩絵菜

障害がある人の兄弟姉妹が持つ葛藤について 宮本 みほ

現代社会における仕事観の規定要因とその影響 石川 仁美

会いに行けるアイドルファン同士のコミュニケーション～乃木坂46を愛する人たち～ 斎藤 士玄

イイ男と結婚した女は果たして幸せなのか 嶋田 侑佳

女を装う男たち—生きづらさから解放されるためには— 狩野 波

狩野 波

日本人の死との距離—多死社会に向けて—

長谷 佳奈

「片思い」という名の難問—8人のラブ・ストーリーからの発見—

徐 劼劼

現代文化学科卒業論文題目

プロスポーツ選手の競技からの退出過程 プロフットサル選手の海外でのプロ経験から帰国後の次期的キャリア獲得までの過程

伊藤 玄

「写ルンです」のリバイバルブームに見る写真文化の変容

青山 優

滞日ムスリムの持つ課題の解決に向けての考察：「日本的イスラーム」の思想を例として

丸山 瑞貴

高校野球の脱学校スポーツ化 ナショナリズムを始めとする国民感情と国旗の関係性

長瀬 泰成

長坂ひかり

日本における高偏差値帯の大学への進学機会の平等に向けて

五十嵐美冴紀

代官山のまちづくり 台湾人の持つ「日本観」—台湾の若い世代の親日意識を中心にして—

小林明日香

平尾はなこ

「カワイイの変貌 日本と世界から見た今の「カワイイ」とは

齋藤 眞生

多文化社会空間の成立条件—身近なコミュニティから考える多文化共生—

榊田 敦美

21世紀の空港～アミューズメント施設化を中心として～

瀧下 あゆ

グローバル人材に関する社会学的考察 池袋の中国人コミュニティの現状と課題—豊島区の都市構想に着目して—

今井 一貴

安本 悠亮

外国人介護労働人材の受け入れ態勢 相模原補給廠返還に伴うまちづくり

牛山 敬介

高柿 亮太

人々が実現すべき経験価値とはなにか 外国にルーツを持つ子どもたちに対する母語教育—アイデンティティ形成への影響に着目して—

小松田真由

飯塚なつ実

新しいフードカルチャーに見る価値観の変容

雨宮 槇子

家事労働者が置かれている立場—ヴァルネラビリティの観点から—

足立優美香

プロ野球における女性観客に関する社会学的研究

ユ チェジュ

神奈川県地域活性化と人々の関わり～真鶴町の実践例から見る地方自治体の取り組み方～

金山 竜平

現代社会の変容とスイーツ消費 男子大学生の恋愛観と結婚観について

名古屋修人

栗原 卓威

商店街と多文化共生の未来—遊座大山商店街に生きる外国人経営者を事例に—

重田 祐介

グローバル化する世界と異文化理解—なぜ日本人は差別に疎いのか—

小林 裕紀

多摩ニュータウンの定常化 地域限定品が消費者に与える価値とは

高藤 麗菜

山本 菜由

プロ野球球団の地域密着化 被災地における民間団体による支援と地域—東日本震災被災地におけるクリエイティブ・ツーリズムの実践—

岩崎 純基

田中このみ

上野は誰のための街であるのか 貧困はなぜ生まれるのか—都市との関係から—

寺田 真彩

井上 渉

テレビメディアに描かれる女性像～日本人のジェンダー観の変遷～

勝島 佳奈

日韓歴史教科書問題から見る日韓関係の今後

三好佳太郎

ディズニーオタクはなぜ集うのか 地域活動によるニュータウンの活性化—港北ニュータウンを事例に—

平岩里佳子

榎戸香菜子

闇市を起源に持つ飲み横丁の観光地化について—新宿ゴールデン街と思い出横丁—

横井 碧希

横浜DeNAベイスターズの地域密着マーケティングの研究～社会学的観点から見る観客動員増加の理由～

高橋 佑輔

日本女性の就業意識 神奈川県農業政策と地域の変容

濱谷みゆき

二見 竜誠

イクメンの社会学—インタビュー調査と海外事例の分析から—

吉田 健人

生涯学習における趣味・余暇活動に見る、発展志向に関する検討

北崎 大介

対馬市民の「誇り」は移住推進政策によって取り戻せるのか 望月玖瑠実
 コト消費とショッピングセンターの明日 岸本 直樹
 銭湯の役割変化—これからの銭湯の在り方とは— 大泉 千綯
 地域活性化と地方ブランド 菅野 裕也
 街歩きは何を満たすのか 落合 美央
 六本木アートナイトはなぜ「ライトなファン」を惹きつけるのか 田島 彩子
 韓国の戦後対日報道とメディアの信頼性—韓国人の若者の意見を中心に— 原 大智
 日本のアウトサイダー・アート展の社会的意義について—アール・ブリュット立川を事例に— 杉町 歩
 先住民のステレオタイプ—アメリカ先住民とアイヌ民族を中心に— 渡部 汐音
 風呂はどうなっていくのか 大熊 有紀
 都市の消費空間と「おもてなし」 福島あき穂
 景観まちづくりを行う意義とその可能性—新百合ヶ丘の「芸術まちづくり」と「景観政策」の関係性から— 石井 風夏
 企業によるLGBT支持の社会への波及効果 キム ユジョン
 世界遺産登録が観光空間にもたらす影響—白川郷・五箇山の合掌造り集落を事例に— 津田 紘輝
 福祉分野における民泊の可能性 山浦 渉太
 2010年代における音楽フェスを経験する価値 伊東久瑠見
 BLから見る同人文化のセクシュアリティ 石山梨香子
 倫理的市場が創造する持続可能社会—フェアトレードを題材に考察する— 細谷 祐真
 食の欧米化と健康問題—アメリカ先住民と日本を事例として— 望月 啓太
 ストリートライブからみた社会と音楽メディア 大竹 俊亮
 都市周辺の市民農園における農—市民農園利用者の実践とコミュニケーションに注目して— 米川なつみ
 歴史的テーマを用いた街づくりにおける真正さの必要性—中央区日本橋地域を事例に— 矢野 宏樹

カラオケの社会学—自己陶醉とコミュニケーションに注目して— 野本 由佳
 踊りが規制される現代社会において「踊ってみた動画」が果たす役割とは—「恋するフォーチュンクッキー神奈川県Ver.」を事例に— 前田 亜紗
 災害の記憶と継承 木村 有紀
 倉橋良雄の夢と現実 玉川高島屋ショッピングセンターと地域との「共存共栄」 木村 梨乃
 現代における顕示的消費の意味 由浅 健也
 先住民と文化復興—アメリカ先住民とアイヌ民族を事例に— 福澤 瑠美
 女性アイドルの誕生と流行を探る 大竹 彩
 ミニマリストとは何者か 加藤 美帆
 多摩ニュータウンのペDESTリアンデッキは持続可能な街を生み出すのか 神永 直也
 地方創生と伝統文化—姫路市の獅子舞保存会の事例から— 山下 雅人
 婦国生をめぐるイメージと現実 鳥越 蘭
 日本における留学生受入れの社会学的考察—ネパール、ベトナムに着目して— 友寄みのり
 シリコンバレーの発展 長谷川由貴
 日本におけるフェアトレード活動とその意義—地域の役割に着目して— 梶谷 彩夏
 日本における宗教コミュニティと外国人社会 熊谷 真
 新横浜地域の都市形成から見た交通整備と都市のあり方 白井 創馬
 向ヶ丘自治会から見る自治会組織の成り立ちとその経過 南波 郁哉
 現代に求められる居住空間—空間の自己化と住宅照明—住宅照明の歴史と変遷から探る 本田 幸
 樹木葬とは何か 今井 龍輝
 フィリピン人女性の出稼ぎ労働—エンターティナーとしての来日— 増井 柚子
 現代社会における酒離れとこだわり消費 大久保多彩
 コーヒー市場とカフェ市場の変遷 大富 百絵
 日本におけるオリンピック・パラリンピック教育の課題 櫻田 貴大
 日本人女性のナチュラルメイク 竹内 沙依

- オリンピックに見る国家と社会 井上 愛理
 高速道路建設と環境保護—圏央道を例に— 三上 敬仁
 外国人雇用問題～日本で働く外国人の苦勞～ 井上 裕貴
 NPOによる移住者コミュニティ—千葉県匝瑳市を例に— 戎 晴瑠
 被災地に立地する大学関連施設の地域連携活動と実践 中村 俊輝
 日本人の墓えらび—多様化する埋葬のかたち— 加藤 柚子
 グローバリゼーションが消費性向に与える影響 佐々木啓斗
 日本社会における非正規滞在外国人に対する処遇～入国管理局の収容所での経験と現在の生活状況を中心に～ 湯原 勇輝
 現代日本のロックフェスにおける音楽体験の社会的意義 野口 真理
 アメリカ先住民のジェンダー規範と女性のリーダーシップ 小屋迫茉那
 グリーン・ツーリズムによる地域資源の活用について～対馬での民泊を例として～ 丸山由希子
 日本人とハワイ—ハワイの楽園イメージはどのように作られたのか— 菅家 千晴
 現代日本のグループアイドル 北上瑛理子
 認知症高齢者に対する園芸療法の一考察—自然体験バックグラウンドと園芸療法効果との関連— 遠藤みどり
 アメリカ先住民とスポーツ 宮原 碧
 先住民と経済開発 山崎 鈴夏
 商店街とその交流機能に関する研究—巣鴨地藏通り商店街を事例に— 岩田 悠輔
 ジブリ映画はなぜ日本においてヒットし続けるのか 廣瀬 梨穂
 環境保全型農業と「提携」による現代農業の突破口～埼玉県小川町を事例に～ 伊藤 直道
 臨海副都心「お台場」の想像力 中村 誠吾
 「渋谷系」とは何だったのか—カウンターカルチャーと元ネタ文化— 戸倉 悠介
 スポーツに見る国民の境界の変化 松尾夏菜子
 障害者の芸術表現—障害者が仕事として行う表現活動の意義— 大山絵梨香
 東京都における「下町」の社会的機能の変化 榎川祐理子
 趣味としての写真文化 村上 彩
 音楽フェスによる地域の町おこし 片渕 龍哉
 日本における在日韓国人の差別に関する調査—日韓関係とヘイトスピーチに注目して— 松本菜々子
 SNSが“流行の発生”へと与える影響とは 漆原 業由
 横浜市の今後の政策の鍵とは～文化創造芸術都市—クリエイティブシティ・ヨコハマの形成に向けた提言から～ 石附 陸
 震災における諸施設の役割—コミュニティと施設復興— 山本 達成
 地域活性化策と人々の実践—福島県いわき市における6次産業化の取り組みを事例に— 石原 冴理
 アニメコンテンツによる地域活性化戦略の現状—山梨マンガ・アニメプロジェクト推進協議会を事例に— 古屋 杏里
 Project WILDは日本の環境教育の手法として効果を発揮できるか 山口 恭平
 少年マンガが見せる世界 笛木 広也
 アニメ聖地巡礼 千葉あかね
 多様化するコンビニサービス—インフラ化のその先へ— 松本ふらの
 現代のファッション業界におけるエシカルファッションの可能性 松岡 桜生
 カフェの視点から見る東京の都市構造 前澤 和輝
 「第三の性」という存在—アメリカ先住民 ベルターシュを事例に— 田代 美華
 日本から見た欧米 青木 陸哉
 「お笑い」の需要 人々が「お笑いライブ」に求めるものは何か 尾野 舞子
 持続可能都市実現のための住宅再生—自治会コミュニティを活用した団地再生— 新堀 真菜

外国人の子どもたちを対象とした日本の教育に関する研究—教育とアイデンティティ形成の関係を中心に—

山上 枝実

第1期ウルトラシリーズが描き出した社会

山本 晶子

かながわの中のアメリカ—横浜・横須賀の米軍基地文化—

齋藤 有里

約50年前の新宿

片柳 遥

ディズニー映画が創り出す文化イメージ

ゴ カ

ギャンブル空間と排除に関する研究—高崎競馬場と横浜市寿町を事例に—

寺澤 武宏

アニマルセラピーにおける動物がもたらす癒しとは何か—アニマルセラピー活動から—

田中悠莉菜

横須賀市の地域イメージの差別化と観光事業のあり方

土屋 朋加

現代のゲストハウスにおける「人との繋がり」—東京の地域密着型ゲストハウスを中心として—

増田 朱里

親元を離れた学生のごみ分別に対する意識と態度について

三隅菜々子

茨城県から地域を考える

中西華奈子

タワーマンションのイメージ像はどのようにして作られたのか—1990年代後半の広告分析を基にして—

渡辺 恵

学生時代の留学経験についての研究—グローバル人材育成の観点から—

秋野 美帆

リニア中央新幹線から見た日本の環境アセスメントの甘さ

興村 史悠

「日常の趣都」吉祥寺

福田 裕子

メディア社会学科卒業論文題目

ハリウッド映画における日本人の表象の移り変わり～Japaneseがどのように捉えられてきたのか?～

下垣 昂大

もし僕が3日で会社を辞めたら ハローワークから見るセイフティーネット

渡邊 健太

“自分探し”の迷宮の果て—自死を選んだ若者たちの遺稿から—

中川 礼菜

大宅壮一文庫—日本初の雑誌図書館は本当に「必要がない」のか—

小原 雅巳

日系ブラジル人のアイデンティティ

赤羽 凌

渋谷駅周辺における「渋谷」の都市イメージの変容

米津 琢磨

大学生の勉強時間はなぜ短いのか—高校生の大学に対する意識の変化から—

長瀧 保孝

アメリカと「丘の上の町」

岡戸 彩香

コミュニケーション手段としての謙遜と自己卑下、自虐

小島 花穂

若者のSNS依存—SNS疲れとSNS依存の関係から—

水野沙也果

日本とネット選挙

藤村 英夢

日本人NFLプレーヤーを誕生させるために

勇 慧大

新聞にみる在日白人と日本の国際化

青地 唯織

「ミニシアターが消えていく」が意味すること

松金 里佳

アジアにおける異文化間介護～介護からみる多文化共生～

三好 真央

小学校へのオンライン英会話導入の可能性

山本 宗太

海外経験が与えるキャリア意識への影響

満田ひかり

「SNS」と「オタク」のインタビュー調査

武田 周

ひとりぼっちの音楽消費—フェス・ライブを求める観客—

岸本 真應

理想を追うJリーグとその現実～地域密着型クラブの実現へ向けて～

片野 勇輝

国内のインターネット広告の発展のために～消費者が安全に利用するためには～

山本美実子

日本食の可能性を探る～ラーメンブームから考察～

鶴岡あかり

IT化が進展する社会において日本人のプログラミングスキルはなぜ低いのか

芝岡 恭介

津久井やまゆり園事件から考える障害者差別

村田 沙織

ニュースとしての「日韓・日中関係」についての世論

三原 佑介

アメリカ映画とレイシズム～映画は差別を助長したのか～

中村 友泉

若者言葉から見る現在の若者文化
プロ野球独立リーグの未来～選手の“結婚”から将来の可能性を探る～

佐藤 公平

前田 輝

文化・メディアとしての『週刊少年ジャンプ』—社会との相互作用と変遷の歴史—

北原 知朗

「とまどえる群れ」はいま—SNS分析にみる21世紀の観客民主主義—

浅野 徹

立教大学体育会マネージャーとしての仕事

高埜 結子

日本のコミュニケーション傾向からみる無意識的ソーシャルネットワーク—異文化比較—

大西 真由

メディアが私たちの心に与える影響力について—政治家のメディア戦略に着目して考える—

座間 晟

消費社会における大衆芸術という現象—有名性の視座から—

山田 柚衣

若者のネット依存～その実態と解決策について

安田 航大

震災と医薬品

渡辺 敬之

グループアイドルと地域社会

脇黒丸翔大

日本食の海外発信—日本食は海外にどのように発信されたのか—

久保山早香季

セクシュアル・マイノリティに関する理解を広げるために—「普通」という曖昧さ—

長島 佳子

SNSと東京ディズニーランドの来園目的の変遷

彌永 沙希

沖縄の言論空間はどのように形成されてきたか～米軍基地と沖縄の新聞～

赤嶺 楨一

若者の「地元愛」—現在語られている、若者の「地元愛」について—

宮崎 太地

Twitterから見る乃木坂46の立ち位置とファンのリアクションの相関関係

除村 卓也

Twitterに現れる人格の様態—個人・団体アカウントの両面から—

寺岡 敬大

現代女性の生きづらさ

谷田貝真子

メディアはアフリカをどう描くのか—欧米制作映画にみる「アフリカ人」の姿—

遠藤 陽子

若者の結婚意識の時代的変遷～ドラマを中心に～

鴨尾英里花

テレビにおけるLGBTの不可視化について

北本 杏奈

テニスにおけるスポーツ観戦の在り方

小林 亜蘭

公共放送とストライキ

楊 スリ

ジャニーズファンの行動心理から見る現代社会～なぜ男性アイドルグループに“友情”を求めるのか～

久住麻莉菜

日本人のブランド志向の変遷について

井上真莉菜

政治とネット炎上について

竹村優一郎

「ハーフ」のメディア表象と現実

パーキンス スコット 和樹

名前とアイデンティティ～名前（first name）と苗字（family name）の重みの違いを考察する～

若江 幸乃

SNS利用におけるリスクと対策—インスタグラムに関するリスクを回避するために—

新井 萌子

CMCにおける非言語コミュニケーション～顔文字・絵文字が伝えること～

山川 詩織

クラシック音楽と物語消費～佐村河内問題におけるエキスパートの視点を中心に～

金森 峻

写真文化とコミュニケーション

田中 沙紀

電車内広告の可能性

小池 理歩

生活保護世帯向け家族旅行支援政策の可能性～神奈川県川崎市をモデルケースに～

小西 友生

消費者の欲望～日本人がお酒に求めてきたもの～

中田志帆子

若者が持つ流行アイデンティティの実態～SNSが作り出す「みせかけのものさし」をめぐって～

泉 昭紀

緑茶の消費拡大～立教大学オリジナル緑茶飲料の可能性～

村田 真帆

音楽市場におけるCD売り上げ低迷の原因とこれらについて

岡田 千明

日常にたゆたう欲求の源泉—コンビニから見る消費者意識—

堤 莊太郎

SUNSET LIVEに見るこれからのロックフェス

今津 優太

インターネット上のクチコミが人々に与える影響

石田 絢加

ゆりかごから墓場まで～一生をサポートする“予備校”の可能性～

阿部駿之介

糸井重里の生み出してきた文化

岩崎 友希

広告キャンペーンとSNS～バズるの広告～

山口 彩希

共生社会の実現を目指して～障害者差別の観点から～

平嶋 華奈

なぜ日本人は寝ないのか？～日本の不眠社会がもたらす社会問題とその原因追究～

金田 晃一

韓流信仰とヘイトイメージ調査から見る対韓認識の歪み～

野本 梨奈

恋と結婚～テレビドラマからみる女性のライフスタイル変遷～

古川 千尋

和から同調へとシフトする現代社会～「空気」とリンクするインターネット～

清水 彩子

テレビCMの変遷～好感度ランキングからみる現代のCM表現～

武井 香乃

ゲーム音楽の実演と著作権 許諾問題とその解決に向けて

松田 美月

ライブ会場におけるモッシュ・ダイブの研究～人々にとっての機能の多様性に注目して～

関口 駿

ヤフートピックスの編集傾向に関する研究

朴 健植

デジタルネイティブにおけるInstagramの役割

黒崎 遥

LGBTQとは？～新聞報道の内容分析～

武藤 千拓

宮崎駿作品はなぜ見続けられるのか～「家族」という視点から考える～

中道満優子

告白から始まるジャパニーズのlove～明治以降の文学作品から見る日本人の恋愛行動～

宮崎 陽向

我々はセクシュアルマイノリティをどう理解し語るべきか

柴田 栗

邦ロックとジェンダー 活躍する女性ベーシスト

宗田みちる

健康食品の分析から見る SNS 社会における消費行動

安部 怜子

障害者とテレビ報道のこれから

上村 晴香

テレビ・ラジオとSNS～時代ごとに見る視聴者の番組への関わり方～

久保田琢広

若者のオーディエンス研究～ファッション情報を対象として～

永田さつき

恐怖と笑い～幽霊の二重性～

細井 初音

障害者雇用と「パン屋」

細川 実由

健康大国ニッポン～語られる「健康」を読み解いて～

橋間 匠

モノを買う時代からストーリーを買う時代へ～携帯電話CMから見られる研究～

内田 怜奈

結婚観を見失わないための婚活との付き合い方

山口 美実

ローカル局の可能性

押尾 将輝

多様化する空港の役割～広告塔としての空港～

小川美緒里

YouTubeを通してみる新たなメディアの存在

熊倉 菜月

メディアスポーツ研究～日本のスポーツ報道に潜む問題を探る～

川上 皓也

SNSからみる若者文化～Twitterからみたプレミアムフライデーイベント～

佐々恵里花

高校野球人気におけるメディアとスター選手の関係性

西 勇氣

私が化粧をする理由～化粧品広告に見る美の変遷～

石原真祐子

特別養子縁組とアイデンティティ～実告知から見えてくるもの～

渡邊 裕貴

ヤンキーに共感する若者たち～なぜアイドルの握手会で特攻服を着るのか～

村松 聡子

アニメと実写映画の感想ツイートの違い SNS 分析から見る流行

原江梨果

若者の瘦身願望～カロリーゼロ飲料からみるネットユーザーの消費行動とSNSにおけるリテラシー～

高野翔太郎

「かわいい」を求め続ける私～雑誌分析から見る女子たち～

佐竹 柚香

声優とラジオの関係について～アニラジと深夜放送の共通点と役目～

岡部 希

大野 真美

展覧会を変化させる写真メディア—なぜ展覧会で写真を撮るのか— 鍛原 史
 「共棲」から「共生」となるために—多文化共生の視点から見た横浜市中区の日本人の住民意識について— 神農 祐花
 映像における原作小説の意義 太田 瑞貴
 マタニティフォトに見るSNSの特性と女性の人權 貸谷 滯
 太陽光エネルギーの可能性 坪井 拳斗
 サンリオキャラクターは何故今も人気があるのか 猪山貴良々
 近年のテレビドラマから見る女性像—女性の労働力化の視点から— 阿部 友香
 社会の流動化とアイドルを巡る経験の変化 松尾 紗絵
 日本の若者の離職率が高い理由 柳田 栞
 ファッション誌に代わるメディア—流行を作るSNS— 布田 公佳
 ネットいじめ—どう対抗するか、ネットいじめの性質と変遷から— 小林 雄史
 女子・高校生の学校制服のこれから 村山 紗季
 メディアが映す男性像—テレビから日本男児は消失するのか— 草柳 優里
 Twitterが与える人々への心理的な影響について— SNS利用実態と「距離感」に関する考察— 大和久真由香
 ルミネ論—なぜいまLUMINEの時代なのか— 市川 響望
 配信の時代におけるスポーツ「文化」の形成 谷原 明和
 日本におけるe-スポーツの可能性 原 陸也
 現代社会で「孤立」しないために—ギークハウスという実践をもとに— 石原 美悠
 私たちはCMをどう見ているのか—テレビCMの広告効果と役割について 網倉里佳子
 障害者スポーツの発展におけるメディアの役割—2020東京パラリンピックに向けて— 吉田 実結
 従来の観光地との比較からみるアニメの聖地巡礼の課題 久保寺 和

化粧品から見るインターネット上のクチコミの影響力 鈴木友理奈
 止まらないおんなのこの夢—少女マンガにおける少年表象の分析から— 山口 純奈
 デスクワークにおけるオフィスBGM運用の未来 中山日南子
 SNS上での口コミ発信行為について 竹内 玲香
 「少女」化する女性—『東京タラレバ娘』からみる現代の女性像— 森田 直美
 Instagramからみる若者の鎌倉観光 岡尾 直輝
 スカートめくりは消えたのか—インタビューから見る若者— 北出 真士
 外国人労働者をめぐる世論 山本 真理
 インターネットによって広がるシェアリングエコノミー シェアに見る若者の意識 柴田 美優
 メディアを用いた地域振興—地方におけるメディアの役割とは— 安永 昂史
 「ヒット曲」は消滅したのか 宮川 奈々
 テニスにおけるデータの発展と活用 山内 碧海
 見せびらかしあう私たち—SNSの日常写真を追う— 布施 亮祐
 SNS時代の犯罪報道 佃 明日実
 ネット炎上の研究—最新事例から見る拡散のプロセスを中心に— 弥久保直樹
 Twitterからみる現代の若者像 瀧本 遥
 持病と就労—がん患者の治療と就労の両立を目指して— 笹谷 亮平
 SNSから見るファン行動の違いについて 高島 寛
 台湾の若者の親日感情—日台関係を踏まえて 牧野 武蔵
 優先席の社会的意義 日沼 悠
 人工知能と人々のイメージ 石川 令子
 日常とメディアを横断する相互行為としての「笑い」 岡村 章秀
 ブルーボトルコーヒーはなぜ飽和市場に入れたのか 塩崎 愛
 暴走するシニアたち—インタビュー調査から見る老人像— 小林亜貴人

週刊誌ジャーナリズムの再考—間メディア社会における週刊誌の姿— 安藤果那子
就職活動生の安定志向 水谷 豊美
グランピングの流行から見る消費行動の変化 白井 純平
市民による参加ジャーナリズムの変遷とその存在意義 山口 結
日本コンテンツから見た宮崎駿とは 綿貫 遼

発達障害者を支える放課後デイサービスと発達障害に関する日本の課題 青山 直人
スマホ育児 原田 瑞希
化粧品と女性の社会進出—1990年代と現在の比較— 佐々木里菜
ゆとりある郊外という幻想—都市周辺部の集合住宅からみる— 田中 祐樹
日本におけるスターバックスの受容 大森 光